

# 日中英対訳論語【第16号】

RON

孔子



GO

ご意見・ご感想は  
こちらまで



[culture@ieconsultants.co.jp](mailto:culture@ieconsultants.co.jp)

IECでは、孔子 (Confucius) の「論語 (Rongo)」中の有名な句を、日本語・中国語 (原文)・英語の対訳にてご紹介していきます。これは、「言葉を通じたコミュニケーションをはかるには、まず文化と心の理解が不可欠」との思いから企画したもので、毎週1回、全120回にわたり掲載していく予定です。  
各句の末尾には、IEC編集部 (久井) が、勝手気ままに連想した一文を掲載しています。もちろん、これには皆様にて百人百様の連想があるはずで、よろしければ、皆様ご自身の「気ままな連想」、もしくはコメントを、左記メールまでお寄せ下さいますようお願い申し上げます。  
なお、過去の日中英対訳論語は、IECのホームページにてご覧になれます。皆様の連想も含めた形で、ここに「文化」を築き上げていきたいと願っています。

本シリーズにご賛同いただけるようでしたら、ご友人に、以下のURLをご紹介下さい。

<http://www.ieconsultants.co.jp/>

日本語

・ 学ばざれば則ち (すなわ) ち罔 (くら) し、思わざれば則ち (すなわ) ち殆 (あや) うし

現代語訳

・ 『学んでも深く考えなければ本当に分かったことにならない。自分で考えるだけで、人から教わらなければ、独りよがりな理解をしてしまう』

教訓

・ ひらめきと実行と理論をバランスよく。

中国語

・ 学而不思則罔、思而不学則殆 (為政第二 15)

英語

・ If you learn some method of thinking without theory, you cannot truly understand. If you think of something alone without learning from others, you fall into self-righteous.

## 【気ままな連想】

①「学んで、思う」(新たに論理を展開する)を演繹、「思いついて、学ぶ」(現在の論理/前提の中身を確かめる)を帰納とすれば、正しく判断し、真偽を弁別する能力 --これがまさしく良識、もしくは理性と呼ばれているものだが-- は、生まれながらに、すべてのひとに平等である。-----健全な精神を持っているというだけでは十分ではなく、大切なことはそれを正しく適用することだからである。

——(演繹的に説明された)「結果」によって、かえって「原因」が証明されることもある。「方法序説」 デカルト 1687年

②ゲーテが、ドイツの昔話に取材した「魔法使いの弟子」では、魔法使いから魔法を教わりはしたものの、中途半端な修業ぶりで、それでいて怠け者の弟子が登場する。主人の魔法使いは、用事で外出するにあたり、弟子に風呂の水を汲んでおくように指示する。怠け者の弟子は、水汲みを途中で放ったらかしにして、あとは呪文を唱えて箒にさせた。果たして、風呂がいっぱいになったときに、それを止めようとするが、止める呪文を知らない弟子は慌てる。箒を斧で二つに折ると、余計に二倍の水がでる。ほうほうの態のところへ、主人が戻ってきて、水を止め、弟子を叱り飛ばす。とかく修業中はこんなもの。理屈と実践と工夫の要を、くすぐりながら説いている。

クルツアカデミー  
英語塾

KULZ ACADEMY

〒222-0033 2-12-12-604 Shin-Yokohama, Kohoku-ku, Yokohama city, Kanagawa

TEL: 045-308-6280 FAX: 045-308-6281

URL: <http://www.ieconsultants.co.jp>

